

福岡県立田川高等学校と「高大連携に関する協定」を締結しました

九州共立大学は、福岡県立田川高等学校（豊福成史校長）と「高大連携に関する協定」を締結することとなり、令和7年11月20日（木）、田川高等学校において調印式が行われました。

この高大連携は、田川高等学校生徒の「学び」の選択肢を広げ、知的好奇心に応えるため、大学における教育や特定の分野への高い関心や意欲を持つ生徒が大学の講義に参加することで、地域に根差した人材育成を進めることを目的としています。

今後は、本学教員による出前授業や高校で行われる探究活動への支援を進めていくこととなります。

調印式では豊福校長から、「本校の生徒たちが自宅から通うことができる大学の一つである九州共立大学と本校の交流・連携は、生徒たちの学びの幅を広げ、ひいては地域の活性化に資するものと確信しています。」と述べられ、本学奥田学長は、「田川高等学校の生徒さんが、本学教員による授業や支援を通じて、進路に対する意識や学習意欲を高められるよう大学をあげて積極的に取り組みます。」と述べました。

本学はこの協定締結を契機に、今後も高大連携教育の充実・強化を進めてまいります。



左：九州共立大学 奥田俊博学長 右：福岡県立田川高等学校 豊福成史校長